

■ 函館市生活支援・介護予防体制整備事業および体制整備推進協議会のスケジュール

平成27年6月10日調製

事業展開イメージ		サービス量・種類												
		平成27年度			平成28年度				平成29年度					
受託法人と推進協議会		4~5月	第1回 6月	第2回 10月中~下旬	第3回 2月上旬	第1回 5月	第2回 8月	第3回 11月	第4回 2月	第1回 5月	第2回 8月	第3回 11月	第4回 2月	
生活支援・ 介護予防体制 整備事業の 委託	受託法人	受託法人決定	生活支援Cの活動を支援			協議会の運営に協力								
	選任 生活支援コーディネーター (1人) 地域生活支援コーディネーター (複数名)	コーディネーター選任	全市協議会参加 調査方法等検討 調査準備・実施	調査継続・報告 ボランティア養成カリ キュラム検討	調査継続・報告 地域コーディネーター 担い手発掘・育成	ボランティア養成講座の 運営 地域ニーズの把握	養成ボランティアの 組織化支援など	総合事業提供主体の 組織化支援						
全市協議会(1) 地域協議会(複数)			年度内3回開催			年度内4回開催		各地域協議会ごとに年度内3~4回程度開催		年度内4回開催			各地域協議会ごとに年度内3~4回程度開催	
生活支援・ 介護予防体制 整備推進協議会	具体的な 取組内容および 協議事項	1 地域資源および地域ニーズの 把握	地域に埋もれた資源の発掘(リストアップ、活動内容の把握)											
		2 資源開発	総合事業に関する検討(市が中心)		事業開始に向けた準備等									
		ア 地域に不足するサービス・支 援の創出	不足サービス(支援ニーズ)の把握 (全市または地域ごとのアンケート調査等)		不足サービスの創出						地域区分の見直し協議			
		イ サービス・支援の担い手の養成			ボランティア養成カリ キュラム決定						ボランティア養成講座 実績報告(上半期)			
		ウ 元気高齢者等が担い手として 活動する場の確保			元気高齢者・活動 ニーズの把握									
		3 ネットワーク構築	協議会の中で情報共有・連携のあり方を検討 →情報共有・連携の体制を構築				総合事業を見据えさらに連携強化を図る 協議会・地域相互・包括(ケアマネ)							
		イ サービス提供主体間の連携の 体制づくり												
		4 ニーズと取組みのマッチング	地域ごとの活動ニーズ・支援ニーズの把握、マッチング											
		ア 地域の支援ニーズとサービス 提供主体の活動のマッチング												
		イ サービス提供主体の活動ニ ーズと活用可能な地域資源のマ ッチング												

※ 現時点で想定されるスケジュールの概要であり変更する可能性あり

資料5